

2024 7/15 (月・休)
in hako gallery 代々木上原

名取事務所公演 パレスチナ演劇

「占領の囚人たち」

録画上映会&トーク



撮影:坂内太

①『Prisoners of the Occupation』 東京版 (74分)

作:パレスチナ人政治囚、エイナット・ヴァイツマン

パレスチナ人男性の4人に1人は収監される。ユダヤ系イスラエル人作家エイナット・ヴァイツマンが、パレスチナ人の元／現囚人らと作り上げたドキュメンタリー演劇。

②『I, Dareen T. in Tokyo』 (72分)

作:ダーリーン・タートゥール、エイナット・ヴァイツマン

SNS投稿が原因で逮捕・収監され、世界的に有名になった詩人ダーリーン・タートゥールの独白劇。尋問、ハンスト、面会など、今日も刑務所で起きている苛烈な現実と、占領と男性支配。二重の抑圧に抗うパレスチナ人女性の闘い。

*本作品には暴力や性暴力の描写があります。

翻訳・ドラマトゥルク: 渡辺真帆

演出:生田みゆき

出演:カーメル・バーシャー、鍛治直人、松田祐司、西山聖了、森尾舞

トークゲスト

渡辺真帆(わたなべまほ)さん

東京外国语大学アラビア語専攻卒。2014年、パレスチナ留学中に演劇と出会い、アルカサバ・シアターとの共同制作『羅生門/藪の中』に稽古通訳として参加。卒業後、通訳・翻訳、NGO、芸術、メディアなど多分野で活動。翻訳作品にヴァイツマン『パレスチナ、イヤーゼロ』、ガンナーム『朝のライラック』(小田島雄志・翻訳戯曲賞受賞)、カナファーニー『帽子と預言者』(名取事務所パレスチナ演劇上演シリーズ)。現在、日本国際ボランティアセンター(JVC)所属。6月よりエルサレム勤務。

主催:連連影展FAV・ふえみん

協力:名取事務所

午後の上映会

- ① 14:00 - 15:15
『Prisoners of the Occupation』東京版
- ② 15:30 - 16:42
『I, Dareen T. in Tokyo』

夜の上映会

- ① 17:30 - 18:45
『Prisoners of the Occupation』東京版
 - ② 19:00 - 20:12
『I, Dareen T. in Tokyo』
- ★ 上映後、渡辺真帆さんのトーク
(オンライン・30分くらい)

料金 | 午後の上映会、夜の上映会ともに1500円
(収益はパレスチナ支援団体に寄付します)

定員 | 各回20名(予約優先)

会場



渋谷区西原3丁目1-4 hako gallery 2F

エレベーターはありません。情報保障サポートが必要な方は事前にメールでご連絡ください。



お申込み

右のQRコード、または下記のURLから
お申し込みください

<https://forms.gle/yF5XXNe3fBmALXtQ9>



お問い合わせ — femin-edi@femin.jca.apc.org